

報道関係者各位  
(参考資料)

2014年11月13日  
株式会社インターネットイニシアティブ

## **IIJ、「IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス(試験サービス)」を提供開始**

-- ビッグデータの活用に適したクラウドストレージとデータ解析サービスをワンストップで提供する  
「IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス」を商用化に先駆け、試験サービスとして無償提供 --

株式会社インターネットイニシアティブ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部、以下IIJ)は、ビッグデータの保管に最適な堅牢で拡張性の高いクラウドストレージサービスを低価格で提供する「IIJ GIO(ジオ)ストレージ&アナリシスサービス」の商用サービス開始に先駆け、試験サービスの無償提供を、2014年11月20日より開始いたします。

「IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス」は、豊富な REST API(※1)(Amazon S3 互換)を提供し、API を介して連携したお客様アプリケーションからインターネット経由で利用できるクラウドストレージサービスです。99.999999999%(通称イレブン・ナイン)の堅牢性を備え、保管容量の上限を設けていないため、お客様は容量を気にせずに大規模なデータの保管先としてご利用いただけます。例えば、データ量が増え続けるビッグデータ分析用のデータをはじめ、大規模な動画コンテンツの保管や、バックアップデータのアーカイブ、堅牢性を活かした静的 Web サイトホスティングなどの用途に適しています。

このたび、先行して試験サービスを開始した後、2015年2月より、Hadoop/Hive(※2)を用いてビッグデータの解析ができる「解析オプション」を追加した正式サービスを提供予定です。お客様は、解析オプションを利用することで、データ分析のための高度な仕組みを個別構築することなく、クラウドストレージに保管したビッグデータの解析を行うことが可能です。

(※1) RESTは、Representational State Transferの略。HTTPとXMLを利用してリソースの操作を可能にするAPI(Application Program Interface)の一つ。

(※2) Hiveは、オープンソースの大規模分散計算フレームワークHadoop上で動作するデータウェアハウス向けのプロダクト。SQLに類似した言語「HiveQL」でHadoop上のデータを操作できる。

試験サービスは初期費用、月額費用とも無償で提供いたします。2015年2月に開始予定の正式サービスでは、試験サービス同様のストレージを、1テラバイト月額7,000円(ギガバイト単価7円相当)の低価格で提供予定です。

### ■IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス(正式サービス)提供価格(予定)

クラウドストレージ

課金対象	料金体系	提供単位	初期費用(税別)	月額費用(税別)
ストレージ使用量	従量制	1TB	0円	7,000円

データ転送料金

課金対象	料金体系	提供単位	初期費用(税別)	月額費用(税別)
クラウドストレージからの ダウンロードデータ転送量	従量制	1GBまで	0円	0円
		1GB超~1TB		10,000円
		以降1TBごと		10,000円

IIJ はこれからも、ビッグデータの活用に適したクラウドサービスを提供してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 小河、増田

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: [press@ij.ad.jp](mailto:press@ij.ad.jp) URL: <http://www.ij.ad.jp/>